

例 言

1. 本書は、埼玉県入間郡大井町内に所在する遺跡群の1997年度の発掘調査報告書である。
2. 発掘調査および整理事業は、国庫(3,800,000円)、県費(1,900,000円)の補助金の交付を受け、平成9年4月7日から平成10年3月31日まで実施した。
3. 調査組織
調査主体者 大井町教育委員会
担当課 生涯学習課文化財保護係
教育長 遠藤正明
生涯学習課長 池本敏雄
文化財保護係長 喜多川泰実
文化財保護係・発掘調査担当者 坪田幹男・高崎直成・鍋島直久
大井町臨時職員(発掘調査補助員)・発掘調査担当者 土本医
4. 本書作成にあたっての作業分担は次のとおりである。
執 筆：鍋島直久・今井堯
土器実測：石垣ゆき子、山口妙子 石器実測：高橋けい子、土本医、石原聡
陶磁器実測：石垣ゆき子 石器拓影：石垣ゆき子、高橋けい子、山口妙子
土器復元：中田藤子 トレース：小林登喜枝、高橋けい子
図版作成：高橋けい子、中田藤子、石垣ゆき子、山口妙子、須藤さち子、丹治つや子
表作成：青山奈保美、小澤千恵子
遺構写真：坪田幹男・高崎直成・鍋島直久・土本医 遺物写真：鍋島直久
土器・石器実測の一部を(有)文化財COMに委託した。
また、整理事業のなかで日本考古学協会の今井堯氏の援助と協力を得た。
5. 各遺跡の調査から報告書刊行にいたるまで下記の諸氏・機関より御指導・ご協力を賜った。
会田昭明、浅野晴樹、石原聡、穴澤義功、荒井幹夫、市丸靖子、今井堯、内田賢司、岡田憲治、小澤千恵子、加藤秀之、梶原勝、梶原喜世子、神木繁嘉、國見徹、隈本健介、小出輝雄、駒井和久、桜井信枝、笹森健一、島田一郎、鈴木裕子、鈴木仁子、田中信、中島宏、塚田政子、原口雅樹、早坂廣人、松本新八郎、松本富雄、水村孝行、柳井章宏、柳沢健司、和田晋治(敬称略)
埼玉県教育局生涯学習部文化財保護課、東久保土地区画整理組合、大井町立郷土資料館、大井町遺跡調査会、(有)文化財COM。
6. 発掘調査ならびに整理事業参加者は下記の皆様である。記して厚く感謝の意を表したい。
<発掘調査参加者>(敬称略)
新井和枝、荒井美奈子、飯塚泰子、井上晴江、海老原サナエ、大曾根キク子、笠原英子、金子君子、金丸文男、小林こずい、酒井昭、佐久間ひろ子、篠崎忠三、鈴木英子、鈴木エミ子、関田成美、高木千恵子、戸澤竹二、中嶋末子、野岡由紀子、野沢松代、林きぬ子、比嘉洋子、三村美代子、若尾久美子、若林紀美代。
<整理事業参加者>(敬称略)
青山奈保美、石垣ゆき子、植田勢津子、小林登喜江、斎藤尽志、須藤さち子、高橋けい子、丹治つや子、中田藤子、山口妙子

凡 例

1. 本書の遺構・遺物挿図の指示は以下のとおりである。
 - (1) 縮尺は原則として以下のとおりである。
遺構配置図 1:300 遺構平面図・遺物出土状況図 1:60、1:30 炉などの詳細図 1:30
土器実測図 1:4 土器拓影図・石器実測図 1:3
 - (2) 遺構断面図の水糸高は海拔高を示す。明記していないのは同図版中の前遺構の海拔高に同じ。
 - (3) 遺構図におけるscreen-toneの指示、遺物出土状況のドットの指示。
攪乱  地山(ローム)  焼土  土器(片) ● 石器 ★ 礫 △
 - (4) 土器実測図におけるscreen-tone  の指示は、地文の縄文または撚糸文を示す。
 - (5) 土器、陶磁器の実測図で中心線が点線の場合は180度回転させて復元実測したことを示す。
 - (6) 土器断面図は、「網目」が繊維含有、「黒丸」が雲母粒を含有する縄文土器を表わしている。
2. 住居跡名は、遺跡内の通し番号にしている。
3. 本報告にかかる出土品及び記録図面・写真等は一括して大井町教育委員会生涯学習課に保管してある。

第2表 1997年度埋蔵文化財調査一覧表

() 内は本調査期間

No.	遺跡・地点	所在地	面積(㎡)	原因	調査期間	調査措置
1	亀居遺跡第49地点	亀久保1007-14	214	店舗併用住宅	9.11.6～9.11.10	試掘
2	亀居遺跡第50地点	亀久保1007-5	197.99	個人住宅	10.2.6 (10.2.9～10.2.20)	試掘後教育委員会で本調査
3	鶴ヶ舞遺跡第4地点	鶴ヶ舞1-60-6、60-10	318.48	共同住宅	9.8.26～9.8.29	試掘
4	鶴ヶ舞遺跡第5地点	鶴ヶ舞1-61-3	266.97	分譲住宅	9.11.4～9.11.6	試掘
5	江川南遺跡第8地点	東久保7街区1画地	50	墓地移転	9.10.13～9.10.15	試掘
6	東久保遺跡第8地点	東久保18街区12画地	305	個人住宅	9.7.29～9.8.2	試掘
7	東久保遺跡第9地点	亀久保279、280	2,117	共同住宅	9.8.18～9.8.28 (10.3.1～10.5.18)	試掘後遺跡調査会で本調査
8	東久保遺跡第10地点	東久保19街区	1,067	分譲住宅	9.9.2～9.9.10	試掘
9	亀久保堀跡遺跡第2地点	東久保6街区4、5画地	127.71	個人住宅	9.9.11～9.9.25	試掘
10	亀久保堀跡遺跡第3地点	東久保6街区7、8画地	130	個人住宅	9.9.11～9.9.25	試掘
11	亀久保堀跡遺跡第4地点	東久保6街区9、10画地	113	個人住宅	(9.9.11～9.9.25)	教育委員会で本調査
12	亀久保堀跡遺跡第6地点	東久保6街区11、12画地	102	個人住宅	9.9.11～9.9.25	試掘
13	亀久保堀跡遺跡第7地点	東久保32街区5、6画地	739	店舗	9.10.29～9.11.4 (10.2.2～10.2.19)	試掘後遺跡調査会で本調査
14	亀久保堀跡遺跡第8地点	東久保32街区2画地の一部	318	共同住宅	10.2.6～10.2.19	試掘
15	亀久保堀跡遺跡第9地点	東久保5街区9、10画地	131	個人住宅	(10.2.24～10.3.10)	教育委員会で本調査
16	東中学校西遺跡第4地点	東久保326外	24,681	店舗	9.2.6～9.10.29 (9.6.12～9.7.31)	試掘後遺跡調査会で本調査
17	東中学校西遺跡第6地点	亀久保325-1、7、8、9	135.62	事務所	9.6.26～9.6.27	試掘
18	東中学校西遺跡第8地点	東久保44街区13、14画地	251.94	個人住宅	(9.8.5～9.8.9)	教育委員会で本調査
19	東中学校西遺跡第9地点	東久保45街区2、3画地	324.70	個人住宅	9.8.19～9.9.1	試掘
20	東中学校西遺跡第10地点	東久保42街区1画地	135.19	店舗	9.12.10～9.12.20	試掘
21	東中学校西遺跡第12地点	東久保44街区3、23、24画地	1,879	店舗	10.1.6～10.1.24	試掘
22	東久保南遺跡第12地点	東久保64街区1画地	446	個人住宅	9.5.8～9.5.16 (9.5.19～9.6.7)	試掘後教育委員会で本調査
23	東久保南遺跡第13地点	東久保62街区1、2、3画地	460	個人住宅	(9.8.25～9.9.1)	教育委員会で本調査
24	西ノ原遺跡第100地点	苗間150-2	447	共同住宅	9.4.5～9.4.12	試掘
25	西ノ原遺跡第101地点	苗間183-1、3	187	モデルハウス	9.7.22～9.7.25	試掘
26	西ノ原遺跡第102地点	大井苗間22街区5画地	179	個人住宅	9.10.9～9.10.20	試掘
27	西ノ原遺跡第104地点	大井苗間22街区2画地	223	個人住宅	9.10.6～9.10.8	試掘
28	西ノ原遺跡第105地点	苗間125-2、126-2	565	共同住宅	10.1.13～10.2.12	試掘
29	西ノ原遺跡第106地点	苗間112	135.58	個人住宅	10.1.28～10.2.4	試掘
30	西ノ原遺跡第107地点	苗間112	135.56	個人住宅	10.2.9～10.2.13	試掘
31	西ノ原遺跡第108地点	苗間91-1、92-1、99-1各一部	413	個人住宅	10.3.3 (10.3.4～10.3.17)	試掘後教育委員会で本調査
32	西ノ原遺跡第109地点	苗間83-4	429	店舗付共同住宅	10.3.11～10.3.18	試掘
33	中沢前遺跡第14地点	苗間191-1、191-4	310	店舗	10.2.26～10.3.2	試掘
34	神明後遺跡第6地点	苗間255、227-2	150.79	個人住宅	9.9.29～9.9.30	試掘
35	苗間東久保遺跡第20地点	苗間637-18、19	664	分譲住宅	10.3.18～10.3.24 (10.6.15～10.8.13)	試掘後遺跡調査会で本調査
36	浄禅寺跡遺跡第16地点	苗間579-1	291	個人住宅	(9.11.10～9.12.19)	教育委員会で本調査
37	小田久保遺跡第4地点	大井1185-5	271	分譲住宅	9.6.24～9.6.26	試掘
38	本村遺跡第60地点	大井129	320.06	分譲住宅	9.6.2～9.6.14	試掘
39	本村遺跡第61地点	大井76	134.66	個人住宅	9.6.4～9.6.14	試掘
40	本村遺跡第62地点	大井342	1,947	共同住宅	9.6.30～9.7.18 (9.10.21～10.1.20)	試掘後遺跡調査会で本調査
41	本村遺跡第63地点	大井380	154	個人住宅	9.10.31～9.11.1	試掘
42	本村遺跡第64地点	大井苗間101街区1画地の一部	134.60	個人住宅	9.10.13～9.10.18	試掘
43	本村遺跡第65地点	大井110-2	391	学校増築	10.3.6～10.3.13 (10.4.16～10.5.21)	試掘後遺跡調査会で本調査
44	本村遺跡第66地点	大井苗間93-1街区8、9画地	179	駐車場	10.2.7～10.2.16	試掘
45	本村遺跡第67地点	大井苗間82街区	140	個人住宅	10.3.25～10.3.26	試掘
46	東台遺跡第29地点	大井606-3	500.27	個人住宅	10.2.27～10.3.3 (10.3.4～10.3.5)	試掘後教育委員会で本調査
調査面積合計			42,812.12			

3 本村遺跡第61地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より1997年6月2日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中央部に位置するため申請者と協議の結果、遺跡の範囲確認と遺構の存在確認のため試掘調査を実施することとした。調査は幅約2mのトレンチを調査区長軸方向に2本設定し重機による表土除去の後、人力による調査を行った。試掘調査の結果井戸1基を確認検出し、6月13日埋め戻しを行い調査を終了した。

井戸の平面形態は円形、断面形はやや凹凸がみられるが筒型で礫層を掘り抜いている。規模は上端1.45×(1.2)m、下端55×40cm、深さ3.698mを測る。

4 本村遺跡第62地点

(1) 調査の概要

調査は共同住宅建設に伴うもので、原因者より1997年6月13日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の東側縁辺部に位置するため申請者と協議の結果、遺跡の範囲確認と遺構の存在確認のため試掘調査を実施することとした。調査は幅約2mのトレンチを調査区長軸方向に7本設定し重機による表土除去の後、人力による調査を行った。試掘調査の結果調査区全体に遺構の黒色プランを確認した。このため原因者と再協議の結果、開発の変更などが出来ないため、原因者負担による本調査を実施することとした。

本調査は10月21日から1998年1月20日まで大井町教育委員会生涯学習課を事務局とする大井町遺跡調査会が行い、旧石器時代礫群1、縄文時代落とし穴1基、中世以降の地下式墳2基・井戸4基・溝9本・竪穴状遺構1基・掘立建物跡多数等を検出した。遺物は縄文時代の石製耳飾りや15世紀代の古瀬戸陶器、かわらけ等が出土している。(大井町遺跡調査会で報告書刊行予定)

5 本村遺跡第63地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より1997年9月24日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中央部に位置するため申請者と協議の結果、遺跡の範囲確認と遺構の存在確認のため試掘調査を実施することとした。調査は幅約2mのトレンチを調査区長軸方向に2本設定し重機による表土除去の後、人力による調査を行った。試掘調査の結果遺構や遺物は確認されなかったため、11月1日埋め戻しを行い調査を終了した。

6 本村遺跡第64地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より1997年6月13日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中央部に位置するため申請者と協議の結果、遺跡の範囲確認と遺構の存在確認のため試掘調査を実施することとした。調査は幅約2mのトレンチを調査区長軸方向に2本設定し重機による表土除去の後、人力による調査を行った。試掘調査の結果ピット1を確認検出し、10月18日埋め戻しを行い調査を終了した。

ピットの平面形態は隅丸方形、規模は確認面径53×33cm、底面径35×26cm、深さは42.5cmを測る。

7 本村遺跡第65地点

(1) 調査の概要

調査は東原小学校校舎増築に伴うもので、1997年6月13日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中心部に位置し周辺の調査で遺構等が多数確認されているため、遺構の存在確認のため試掘調査を実施することとした。調査は幅約2mのトレンチを東西方向に4本設定し重機による表土除去の後、人力による調査を行った。

試掘調査の結果ピット数基と旧石器礫群を確認した。このため再協議の結果、工事の変更などが出来ないため、原因者負担による本調査を実施することとした。

本調査は1998年4月16日から1月20日まで大井町教育委員会生涯学習課を事務局とする大井町遺跡調査会が

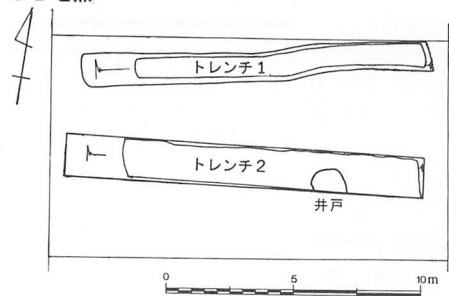
行い、旧石器時代礫群1、中世以降の溝1本・土坑1基、ピット10を検出した。遺物はローム層第IV層下層の礫群に伴うガラス質黒色安山岩を中心とした石器がまとまって出土した。(大井町遺跡調査会で報告書刊行予定)

8 本村遺跡第66地点

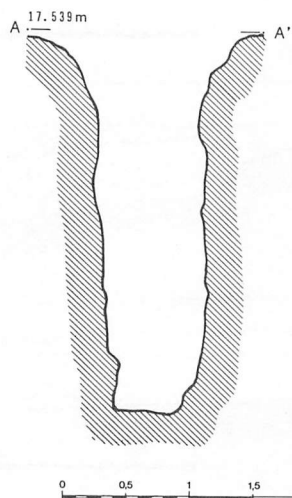
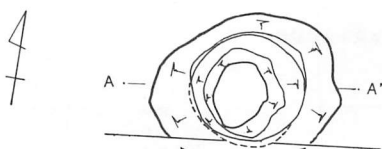
(1) 調査の概要

調査は砂利敷駐車場に伴うもので、原因者より1998年1月9日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の北部に位置するため申請者と協議の結果、遺跡の範囲確認と遺構の存在確認のため試掘調査を実施することとした。調査は幅約2mのトレンチを調査区長軸方向に2本設定し、重機による表土除去の後、人力による調査を行い近世以降の時期とみられる溝とピットを検出し、2月16日埋め戻しを行い調査を終了した。

61地点



井戸



(2) 遺構と遺物

① 溝1・溝2

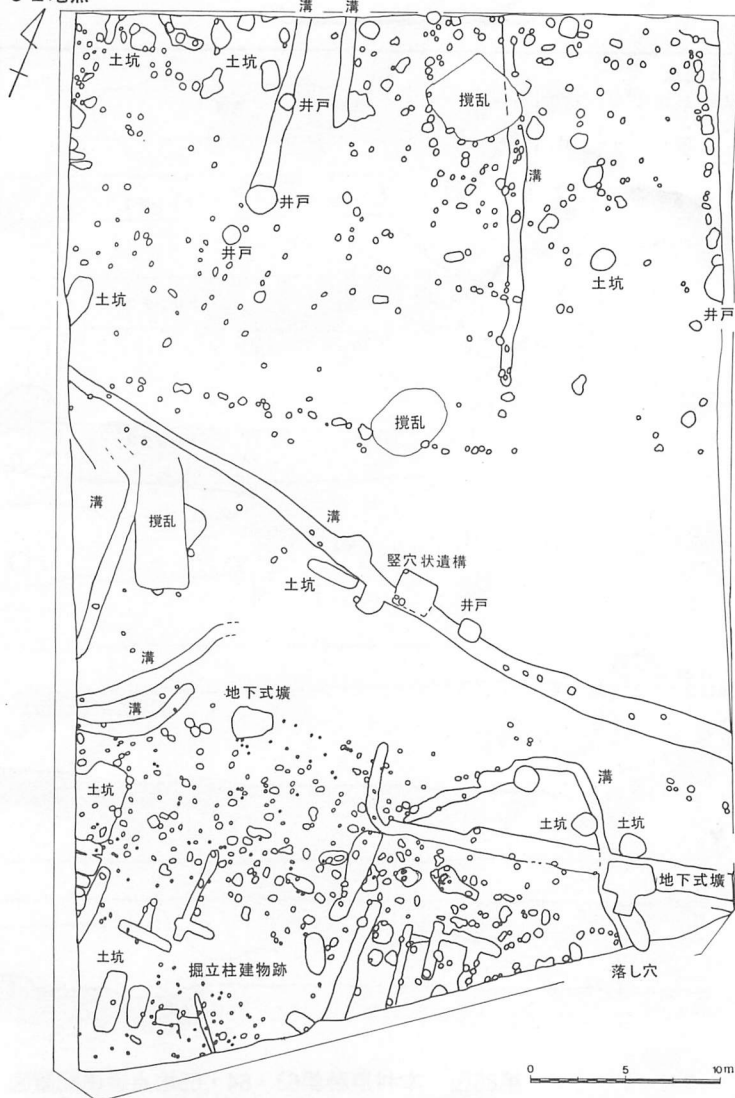
溝1、溝2は東西方向に平行して延び、断面は「W」状を呈する。溝1の規模は上幅1.15～2.25m、下幅20～40cm、深さは75cmを測る。溝2の規模は上幅0.93～1.06m、下幅55～63cm、深さは55cmを測る。

9 本村遺跡第67地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より1998年3月23日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の北部に位置するため遺構の存在確認の試掘調査を実施することとした。調査は幅約2mのトレンチを2本設定し、重機による表土除去の後、人力による調査を行い3月26日埋め戻しを行い調査を終了した。遺構遺物は確認されなかった。

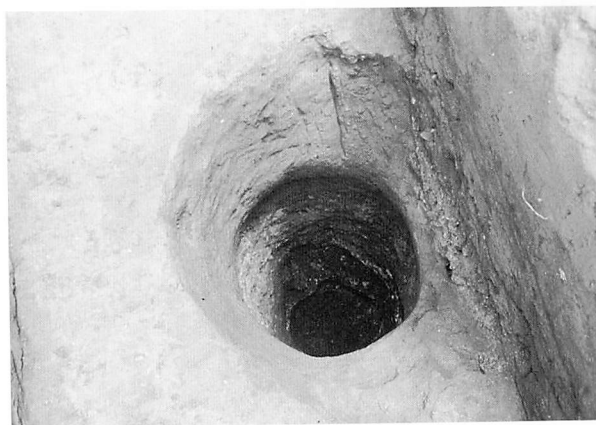
62地点



第85図 本村遺跡第61・62地点遺構配置図 (1/300・1/400)・井戸 (1/60)



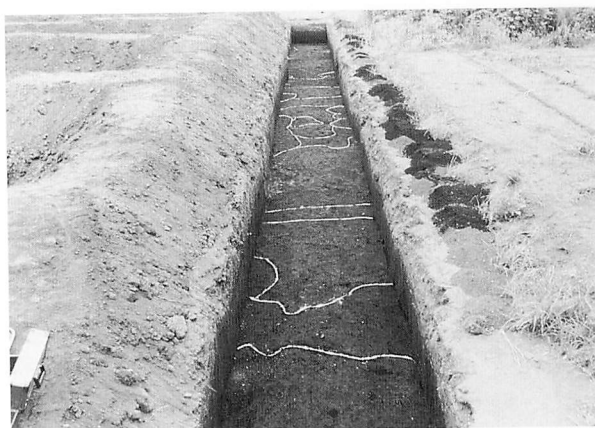
本村遺跡第61地点試掘



本村遺跡第61地点井戸



本村遺跡第62地点近景



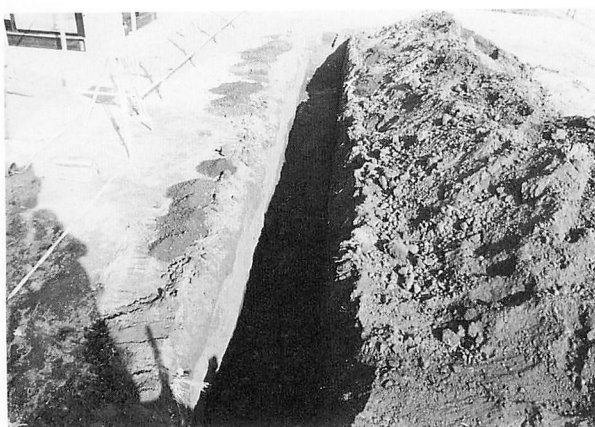
本村遺跡第62地点試掘



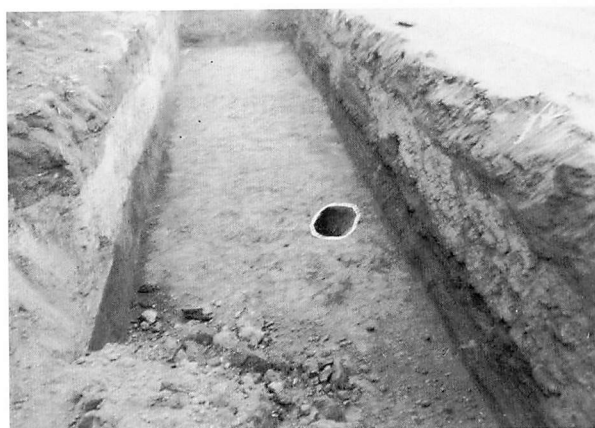
本村遺跡第62地点南側調査風景



本村遺跡第62地点現地説明会



本村遺跡第63地点試掘



本村遺跡第63地点ピット

凡 例

1. 本書の遺構挿図の指示は以下のとおりである。

- (1) 縮尺はその都度図中に示している。
- (2) 遺構断面図の水糸高は海拔を示す。
- (3) 遺構図におけるscreen-toneの指示、遺物出土状況のドットの指示。



2. 住居跡名は、遺跡内の通し番号である。

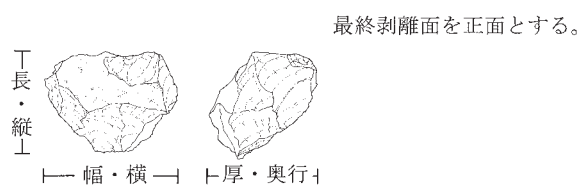
3. 本書の遺物挿図の指示は以下のとおりである。

- (1) 遺物番号は地点ごとに1からはじまる。
- (2) 砥石実測図の断面における矢印の表示は、実線が砥面を、一点鎖線が加工痕の残存面を表す。
- (3) 遺物実測図におけるscreen-toneの指示。

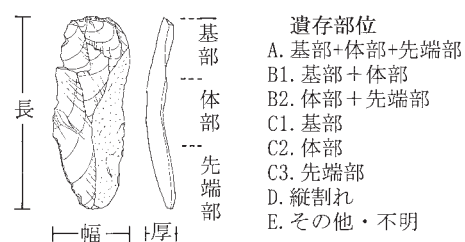


(4) 出土遺物観察表に記載した計測部位及び遺存部位は以下のとおりである。

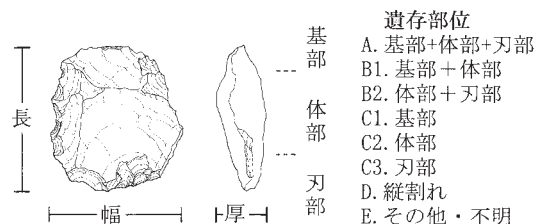
〈石核〉



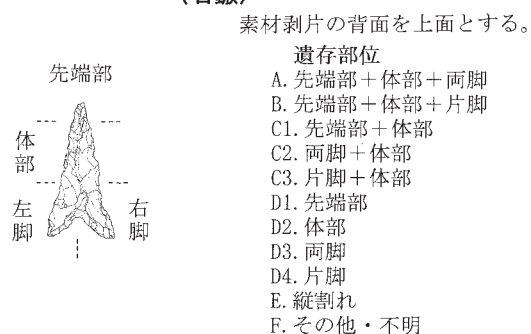
〈剥片・その他の剥片石器およびRF〉



〈スクレイパー(石匙を含む)〉

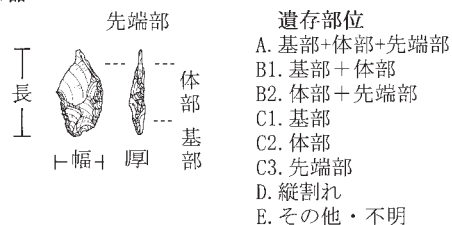


〈石鏃〉

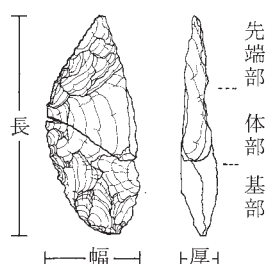


〈ナイフ形石器/尖頭器〉

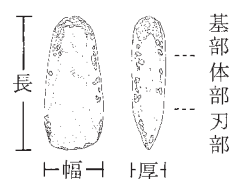
ナイフ形石器



尖頭器



磨製石斧



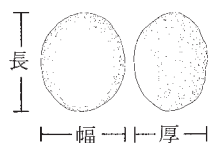
〈磨製石斧/打製石斧〉

打製石斧

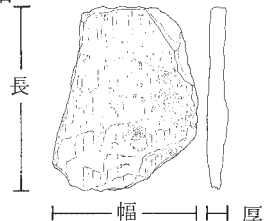


〈磨石/凹石〉

磨石



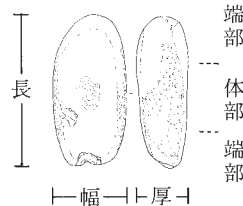
凹石



遺存部位

- A. 完形
- B. 残存率 3/4～
- C. 残存率 1/2～3/4
- D. 残存率 1/4～1/2
- E. 残存率 1/4以下

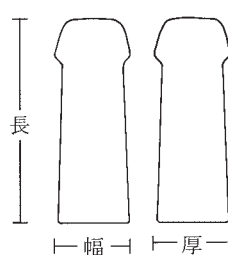
〈敲石/石錘〉



端部
体部
端部

- 遺存部位
- A. 端部+体部+端部
 - B. 端部+体部
 - C1. 端部
 - C2. 体部
 - D. 縦割れ
 - E. その他・不明

〈石棒〉



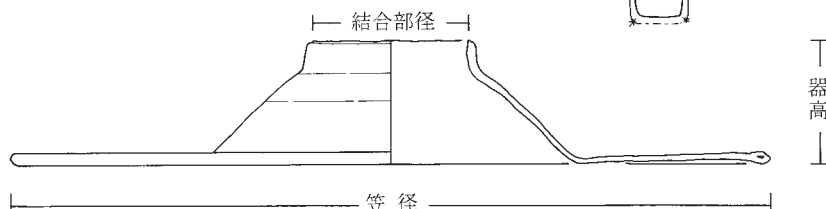
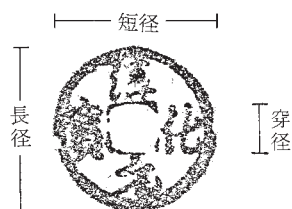
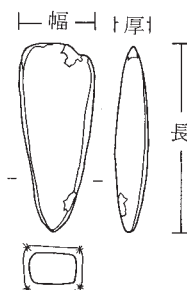
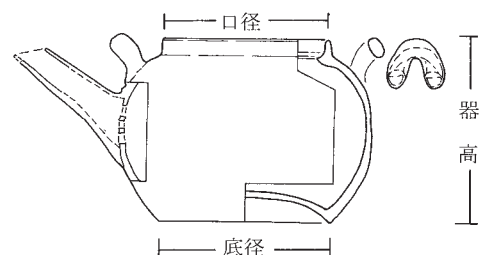
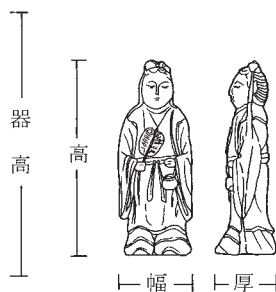
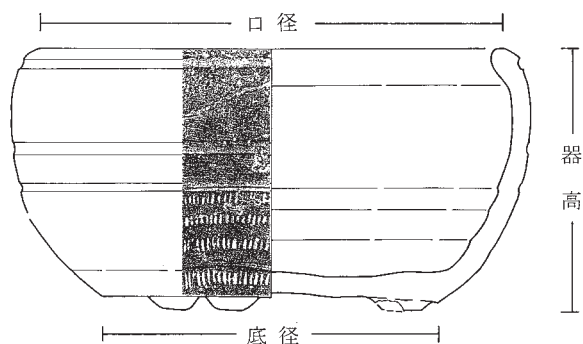
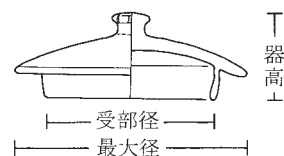
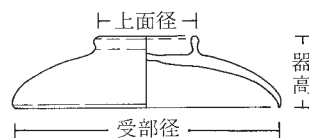
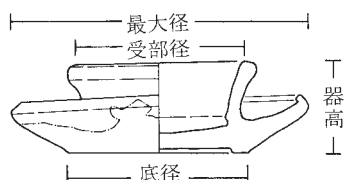
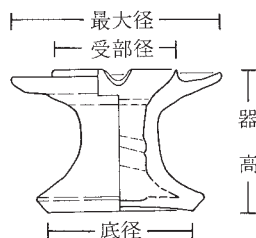
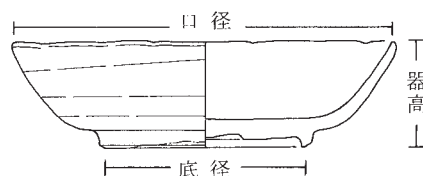
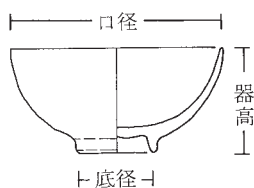
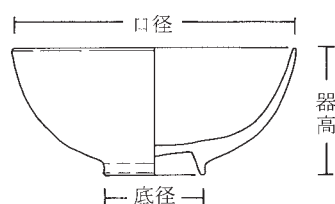
先端部
体部
基部

- 遺存部位
- A. 先端部+体部+基部
 - B1. 先端部+体部
 - B2. 体部+基部
 - C1. 先端部
 - C2. 体部
 - C3. 基部
 - D. 縦割れ
 - E. その他・不明

〈碎片〉

長さ、幅、厚さ ともに最大を計測。

〈陶磁器/土器/銭貨/ガラス製品〉



Ⅱ 本村遺跡の調査

1 遺跡の立地と環境（第4図）

本村遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の南西約800m、砂川堀の左岸で標高15～20mに位置する。遺跡内には旧砂川の流路であった埋没河川が幾筋も認められ、それに取り残されるように微高地が存在する。砂川堀は狭山丘陵外縁に湧水を成し、武蔵野台地上を南西から北東に流れて新河岸川に合流する。

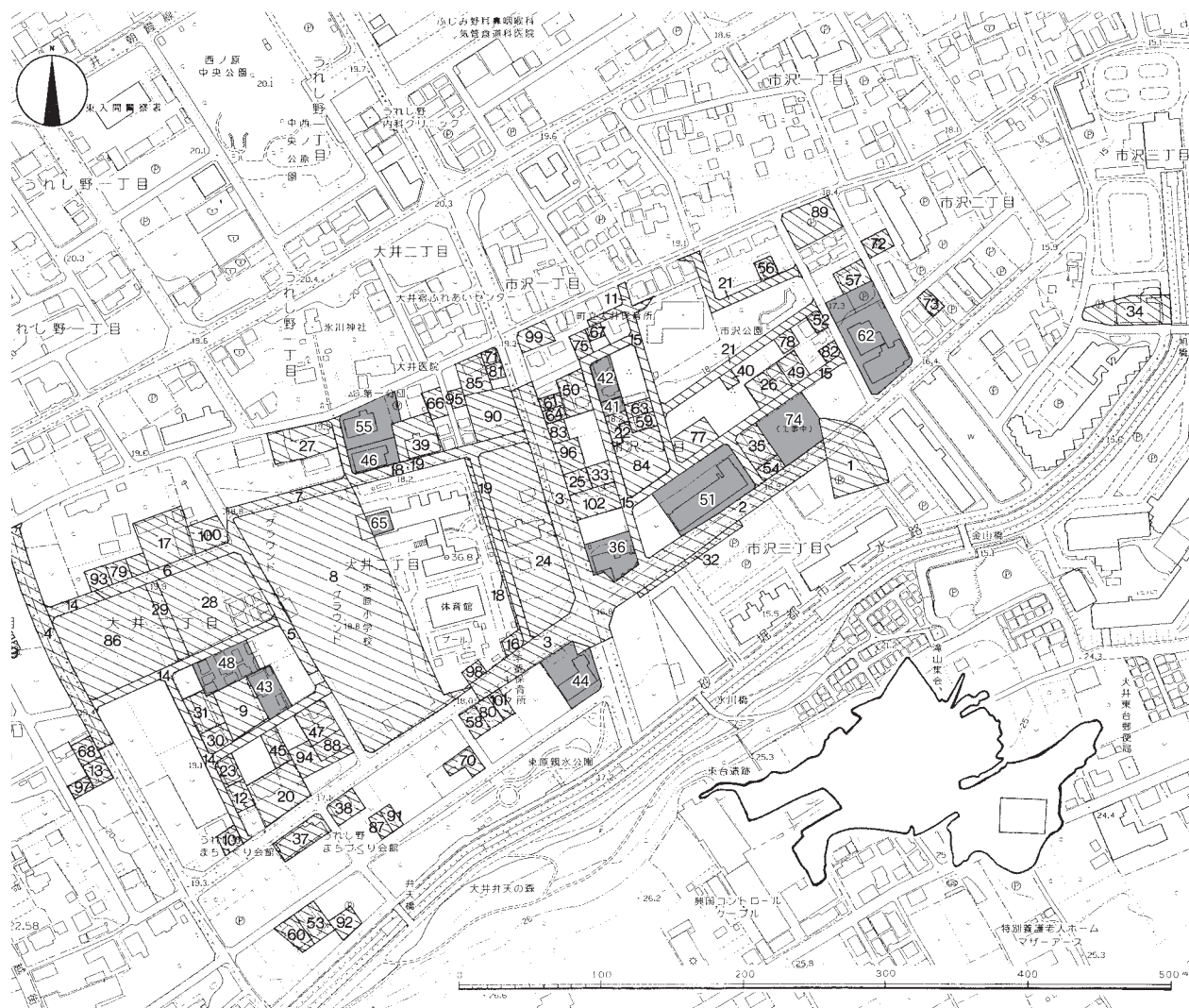
砂川堀の流域には多くの遺跡で、旧石器時代からの人々の活動の跡をみることが出来る。現在においても砂川の果たす役割は当時にも増して大きいものであるが、残念ながらその役割は大きく異なり、用水機能としての砂川堀と言うのが現在の状況である。町内を流れる砂川堀も河川改修により、その姿を都市下水路に変え、往時を偲ばせる面影は残されていない。

周辺の遺跡では、砂川堀を挟んで縄文時代中期の大

集落と奈良・平安時代の製鉄関連遺跡である東台遺跡、旧石器時代の大井戸上遺跡と西台遺跡が位置する。左岸には旧石器時代～縄文時代の小田久保遺跡、旧石器時代～近世の大井氏館跡遺跡が位置する。本遺跡が中世から近世にかけての中心集落とするならば、大井氏館跡遺跡は近世川越街道整備以後の中心的な宿場及び集落とみることができる。

いずれにしても、町内における砂川堀流域の本村遺跡周辺は旧石器時代から現代にかけて良好な生活・住環境であったことがわかる。

2004年6月現在110ヵ所の試掘及び本調査を行い、旧石器時代の礫群・石器ブロック、縄文時代の落とし穴・炬穴、中世～近世の掘立柱建物跡・方形竪穴状遺構・井戸・溝・柵列・地下式坑・茶毘跡、近代遺構等を多数検出している。



第4図 本村遺跡の地形と調査区（1/5,000）

9 本村遺跡第62地点

(1) 調査の概要

本地点は本村遺跡の東端に位置し、北側が第57地点と接している。また、東側には道路を挟んで第72地点や第73地点が近在し、西側には道路を挟んで第21・52・82・15地点と近接している。

調査は共同住宅建設に伴うもので、原因者より1997年6月13日付で「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委

員会に提出された。申請地は遺跡範囲の東側縁辺部に位置するため試掘調査を実施した。調査区の長軸方向に幅約2mのトレンチを7本設定し、6月30日～7月18日にかけて重機による表土除去・人力による調査を行なった。

試掘調査の結果、調査区全域に遺構が確認されたため、大井町遺跡調査会が主体となって10月21日から翌年1月20日まで本調査を行った。

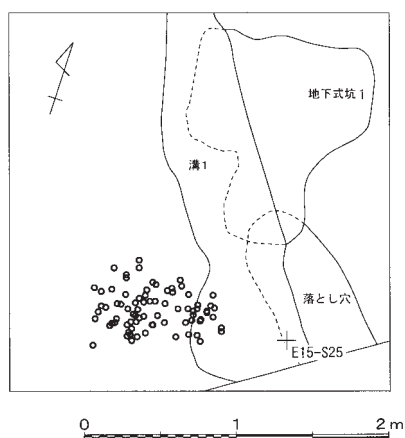


第61図 本村遺跡第62地点遺構配置図 (1/300)

(2) 遺構と遺物 (第61～68図、第22・23表、
図版19～27・65)

旧石器時代の礫群1、縄文時代の落とし穴1基、中世以降の地下式坑2基・井戸5基・溝16条・柵列2・竪穴状遺構1基・土坑98基・掘立柱建物跡多数・ピット多数等を検出した。なお、調査の都合上、調査区を北区・南区に分けて調査を行っている。

出土遺物は、磁器3点、陶器28点、土器65点、瓦質土器13点、金属製品4点、銭貨2枚、火打石1点、板碑12点、石臼1点、砥石3点、須恵器1点、石器7点、礫群の礫78点、その他7点である。



第62図 本村遺跡第62地点
旧石器時代礫出土分布図 (1/50)

時代別の内訳は、旧石器時代78点、縄文時代13点、古代1点、中世40点、近世65点、時期不明28点であり、出土点数から判断するならば本地点の主体は旧石器時代と近世になるが、旧石器時代の礫群は1ヵ所のみであり、近世の遺物もその大半が遺構外出土であるため、本地点は中世を主体とする遺構が多いと言えよう。

本地点の遺構のあり方を概観すると、まず調査区のほぼ中央部をN溝10 (溝4) が走っており、南北に区画が分けられている。このN溝10が竪穴状遺構を切っていること、さらに柵列2がN溝10を切って設定されており、井戸1もN溝10を切る形で検出されていることから、本地点を大きく3時期に設定することが可能であろう。

溝のほかに目立つ遺構としては、掘立柱建物跡がある。この掘立柱建物跡は、N溝10をまたいで設定され

ていないことから、北側・南側の掘立柱建物跡は、N溝10が区画溝として機能していた時期のものと考えることができる。

南側の土地利用状況は、地下式坑1が溝1・2に切られており、溝2も溝1に切られていること、さらに溝1を切る形で土坑11・12が検出されていることから、南側では最低でも4時期を設定することが可能であろう。地下式坑1からは16世紀前半頃のカワラケが出土していることから、南側では16世紀前半頃には土地利用が始まっていることが想定される。地下式坑2からは15世紀後半頃の陶器皿・鉢及び16世紀の播鉢が検出されていることも考え合わせると、15世紀後半頃までさかのぼることも考えられる。

また、南側では北側に比べて溝の数が多いことから、南側で盛んな土地利用が行われたことが十分に想定できる。

北側は、N溝1・3・5・9が南北方向に検出されており、北側の区画が南北方向に区切られていた時期が想定される。このうちN溝1・9で区画されている部分では、この区画内に掘立柱建物跡が収まっている時期と、N溝1を切って掘立柱建物跡が設定されている時期とがみられる。また、N溝3をみると、N溝3が区画溝として機能していた時期と、N井戸1・3が作られたことにより区画溝としての機能が失われた時期とを想定することができる。このことから、北側では少なくとも、溝が区画溝として機能していた時期と、区画溝としての機能が失われた時期との2時期を想定することが可能であろう。N井戸1で15世紀後半～16世紀前半頃の明代の磁器、N井戸3から16世紀前半頃のカワラケが検出されていることから、16世紀前半頃には区画溝としての機能が失われていた可能性が高い。

以上のように考えると、①本地点では15世紀頃にはすでに土地利用がされていたこと、②N溝10が設定されてすぐの頃は北側でまず土地利用が始まったこと、③南側は、北側と同時期ぐらいないしはすぐ後頃から土地利用が始まったと想定することができよう。その後は南側で盛んに土地利用が行われるようになり、最終的にはN溝10を無視した土地利用が行われるようになったと考えられる。

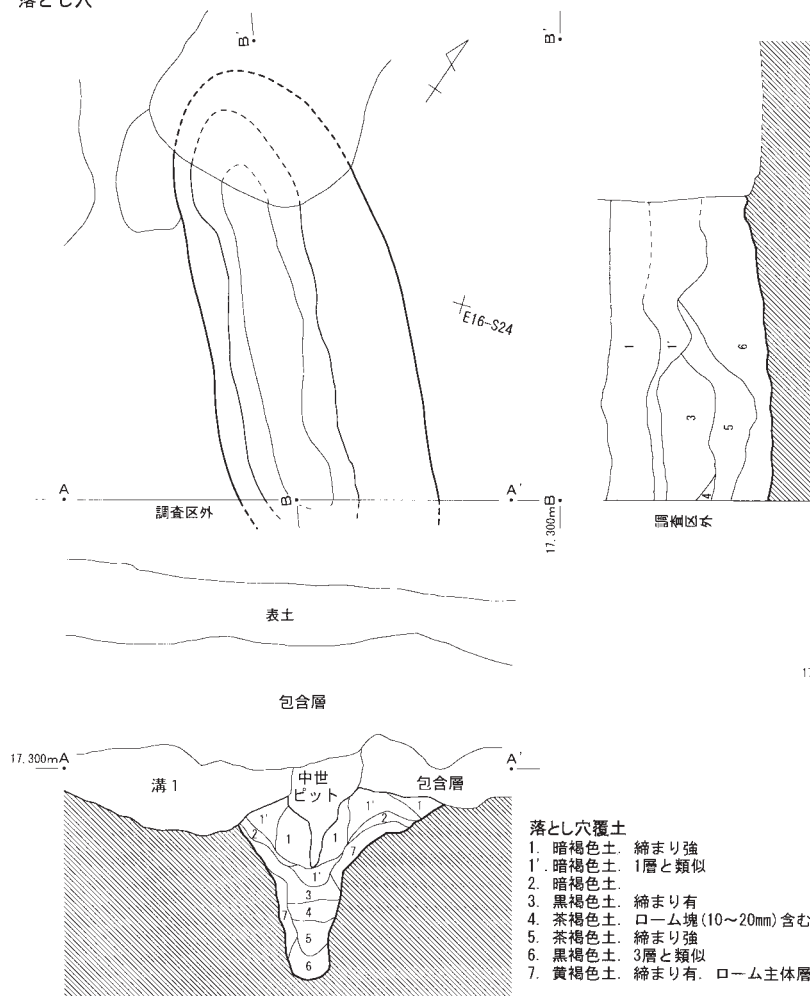
(鳥越多工摩)

第22表 本村遺跡第62地点遺構観察表

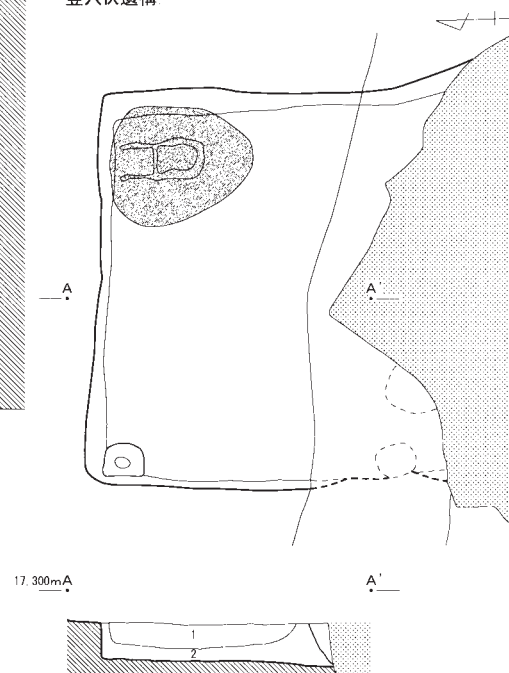
() は残存値、備考欄の写番号は写真図版番号

図版 番号	遺構名	形 状	長軸 (m)	短軸 (m)	深さ (m)	出 土 遺 物	備 考
63	N土坑13	不整形	(1.86)	1.47	0.26	—	写24・27
66	溝 4	—	(40.00)	0.80~0.90	0.14~0.22	板碑 1	写19
	溝 5	—	(7.00)	0.49~0.92	0.20	—	写23
	溝 6	—	(9.00)	0.81~1.46	0.19	—	写23
	溝 7	—	(12.80)	0.89~1.16	0.20	縄文 1	写23
	N溝 1	—	(20.00)	0.50~1.19	0.12~0.56	—	写23
	N溝 3	—	(9.40)	0.84~1.35	0.18	—	写27
	N溝 9	—	(12.00)	(0.93)	0.69	—	溝長軸方向東半分調査区外／写27
	N溝10	—	(40.00)	0.36~0.76	—	—	溝 4 と連続する／写19
64	井戸 1	楕円	1.17	1.05	(1.75)	—	底部未掘／写22
	N井戸 1	円	0.75	0.66	1.29	磁器 1	写26
	N井戸 2	楕円	1.00	0.93	1.07	—	写26
	N井戸 3	楕円	1.73	1.52	2.64	土器 1、板碑 2、須恵器 1	写26
	N井戸 4	—	(1.94)	—	(2.4)	—	底部未掘。東側調査区外。
63	堅穴状遺構	方形形状	2.11	(1.20)	0.24	—	溝 4 に切られる／写21・22
	地下式坑 2	不整形	2.29	1.80	0.68	陶器 3、土器 2、石製品 1	写22
	落とし穴	長楕円	(2.34)	1.08	1.20	—	—
65	櫛列 1-P1	楕円	0.39	0.28	0.38	—	写27
	櫛列 1-P2	—	0.30	—	0.70	—	写27
	櫛列 1-P3	楕円	0.56	0.42	0.78	—	写27
	櫛列 1-P4	—	—	0.38	0.66	—	写27
	櫛列 1-P5	楕円	(0.56)	0.42	0.80	—	写27
	櫛列 1-P6	不整形	0.50	0.43	0.84	—	写27
	櫛列 1-P7	—	—	—	0.34	—	写27
	櫛列 1-P8	—	0.28	—	0.27	—	写27
	櫛列 1-P9	—	0.32	—	0.20	—	写27
	櫛列 1-P10	楕円	0.36	0.30	0.44	—	写27
	櫛列 1-P11	楕円	0.42	0.31	0.56	—	写27
	櫛列 1-P12	不整形	0.30	0.30	0.40	—	写27
	櫛列 1-P13	—	0.28	(0.30)	0.62	—	写27
	櫛列 1-P14	楕円	0.60	0.45	0.76	—	写27
	櫛列 1-P15	—	0.28	—	—	—	写27
	櫛列 1-P16	—	0.30	—	0.40	—	写27
	櫛列 1-P17	楕円	0.28	0.20	0.29	—	写27
	櫛列 1-P18	円	0.43	0.43	0.52	—	写27
	櫛列 1-P19	—	(0.42)	0.40	0.44	—	写27
	櫛列 1-P20	—	(0.28)	0.37	0.44	—	写27
	櫛列 1-P21	—	0.27	—	—	—	写27
	櫛列 1-P22	不整形	0.57	0.40	0.32	—	写27
	櫛列 1-P23	楕円	0.39	0.23	0.27	—	写27
	櫛列 1-P24	楕円	0.30	0.30	0.34	—	写27
	櫛列 1-P25	楕円	0.60	0.50	0.60	—	写27
	櫛列 1-P26	楕円	0.28	0.20	0.26	—	写27
	櫛列 1-P27	不整形	0.48	0.32	0.53	—	写27
	櫛列 1-P28	楕円	0.36	0.26	0.26	—	写27
	櫛列 1-P29	円	0.30	0.30	0.33	—	写27
	櫛列 1-P30	楕円	0.43	0.37	0.47	—	写27
	櫛列 1-P31	楕円	0.60	0.44	0.56	—	写27
	櫛列 1-P32	楕円	(0.53)	0.41	0.56	—	写27
	櫛列 1-P33	楕円	0.47	0.37	0.44	—	写27
	櫛列 1-P34	楕円	0.54	0.37	0.44	—	写27
	櫛列 2-P1	楕円	0.30	0.24	0.30	—	—
	櫛列 2-P2	楕円	0.30	0.23	0.28	—	—
	櫛列 2-P3	—	—	0.22	0.50	—	—
	櫛列 2-P4	楕円	0.54	0.32	0.50	—	—
	櫛列 2-P5	楕円	0.30	0.23	0.34	—	—
	櫛列 2-P6	楕円	0.40	0.37	0.61	—	—
	櫛列 2-P7	不整形	0.58	0.50	0.41	—	—
	櫛列 2-P8	円	0.30	0.30	0.24	—	—
	櫛列 2-P9	—	—	0.30	0.34	—	—
	櫛列 2-P10	楕円	0.38	—	0.52	—	—
	櫛列 2-P11	楕円	0.30	0.20	0.24	—	—
	櫛列 2-P12	円	0.42	0.40	0.42	—	—
	櫛列 2-P13	楕円	0.40	0.27	0.18	—	—
	櫛列 2-P14	楕円	0.26	0.24	0.30	—	—
	櫛列 2-P15	楕円	0.36	0.26	0.44	—	—
	櫛列 2-P16	—	—	0.28	0.24	—	—
	櫛列 2-P17	楕円	0.36	0.33	0.30	—	—
	櫛列 2-P18	楕円	0.36	0.30	0.38	—	—
	櫛列 2-P19	円	0.32	0.31	0.30	—	—
	櫛列 2-P20	—	—	0.28	0.40	—	—
	櫛列 2-P21	—	—	0.27	0.50	—	—
	櫛列 2-P22	楕円	0.29	0.24	0.50	—	—
	櫛列 2-P23	楕円	0.40	0.24	0.46	—	—
	櫛列 2-P24	楕円	0.56	0.40	0.59	—	—
	櫛列 2-P25	楕円	0.49	0.30	0.45	—	—
	櫛列 2-P26	楕円	0.26	0.19	0.36	—	—
	櫛列 2-P27	楕円	(0.24)	0.15	0.50	—	—
	櫛列 2-P28	楕円	0.47	—	0.73	—	—
	櫛列 2-P29	楕円	0.27	0.24	0.65	—	—
	櫛列 2-P30	楕円	0.50	0.35	0.38	—	—
	櫛列 2-P31	円	0.29	0.26	0.34	—	—
	櫛列 2-P32	楕円	0.25	0.22	0.34	—	—
	櫛列 2-P33	楕円	0.24	0.22	0.14	—	—
	櫛列 2-P34	楕円	0.30	0.24	0.33	—	—
	櫛列 2-P35	楕円	0.40	0.32	0.54	—	—
	櫛列 2-P36	楕円	0.40	0.31	0.70	—	—
	櫛列 2-P37	楕円	0.30	0.29	0.30	—	—
	櫛列 2-P38	楕円	0.33	0.30	0.33	—	—

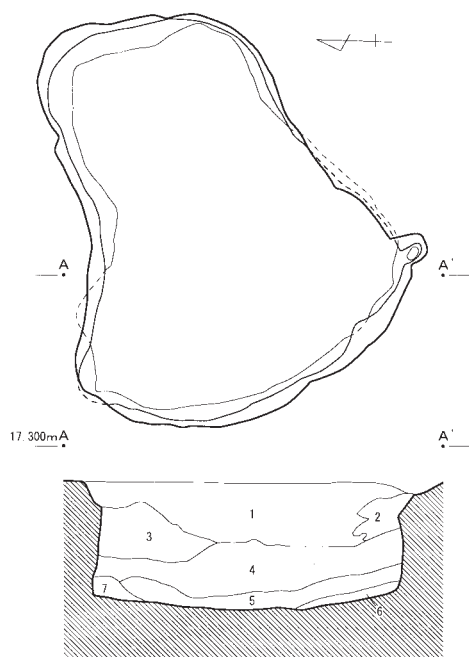
落とし穴



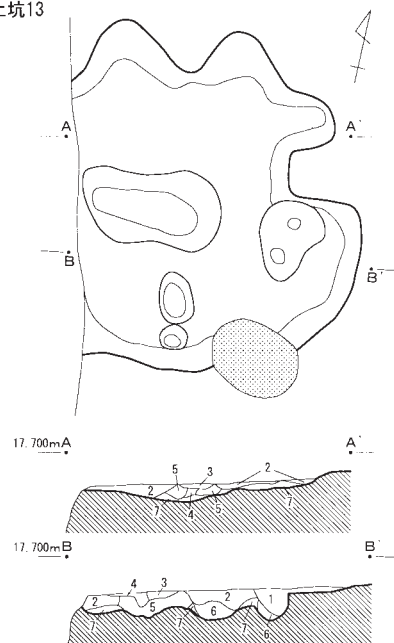
竪穴状遺構



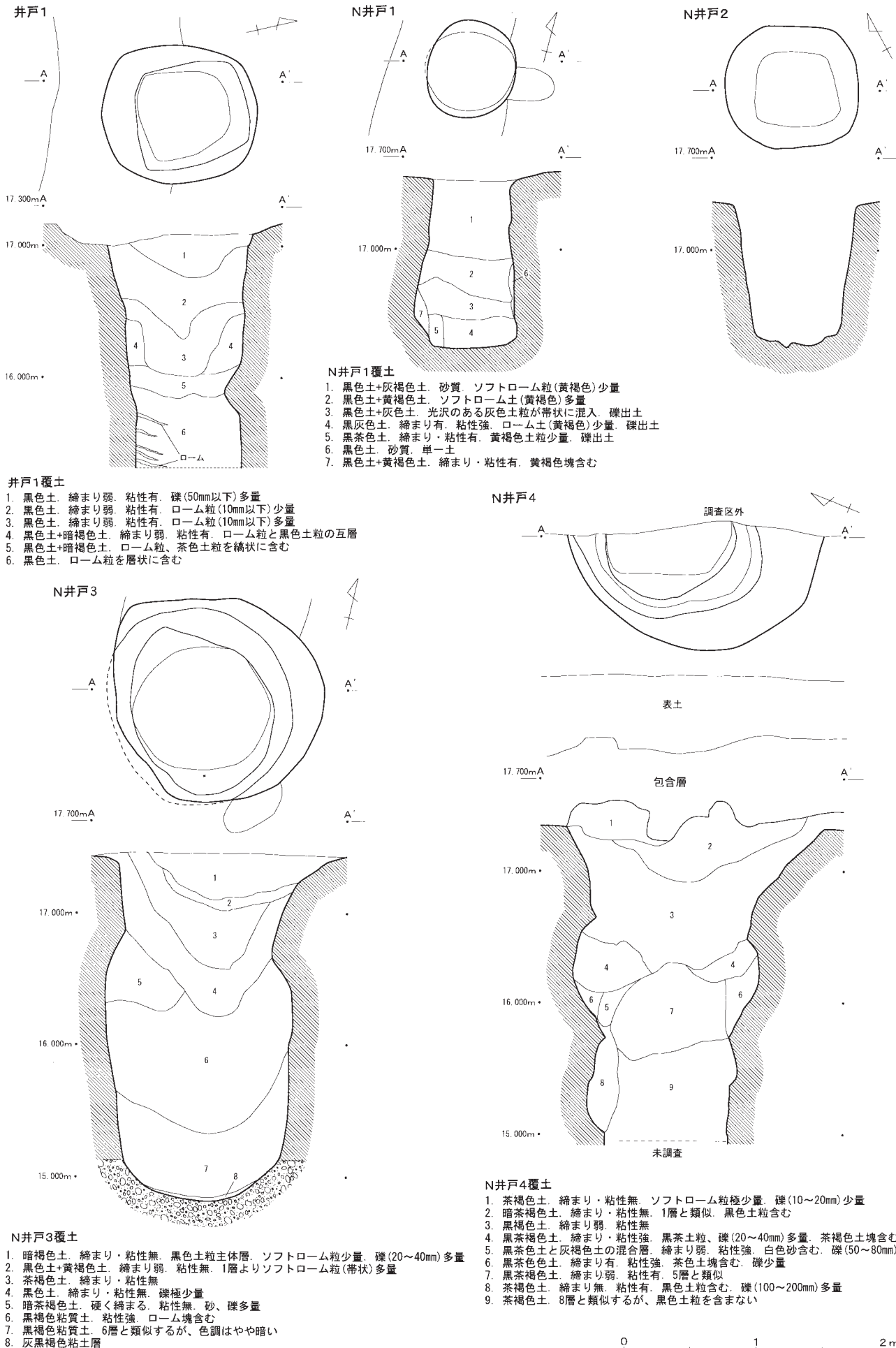
地下式坑2



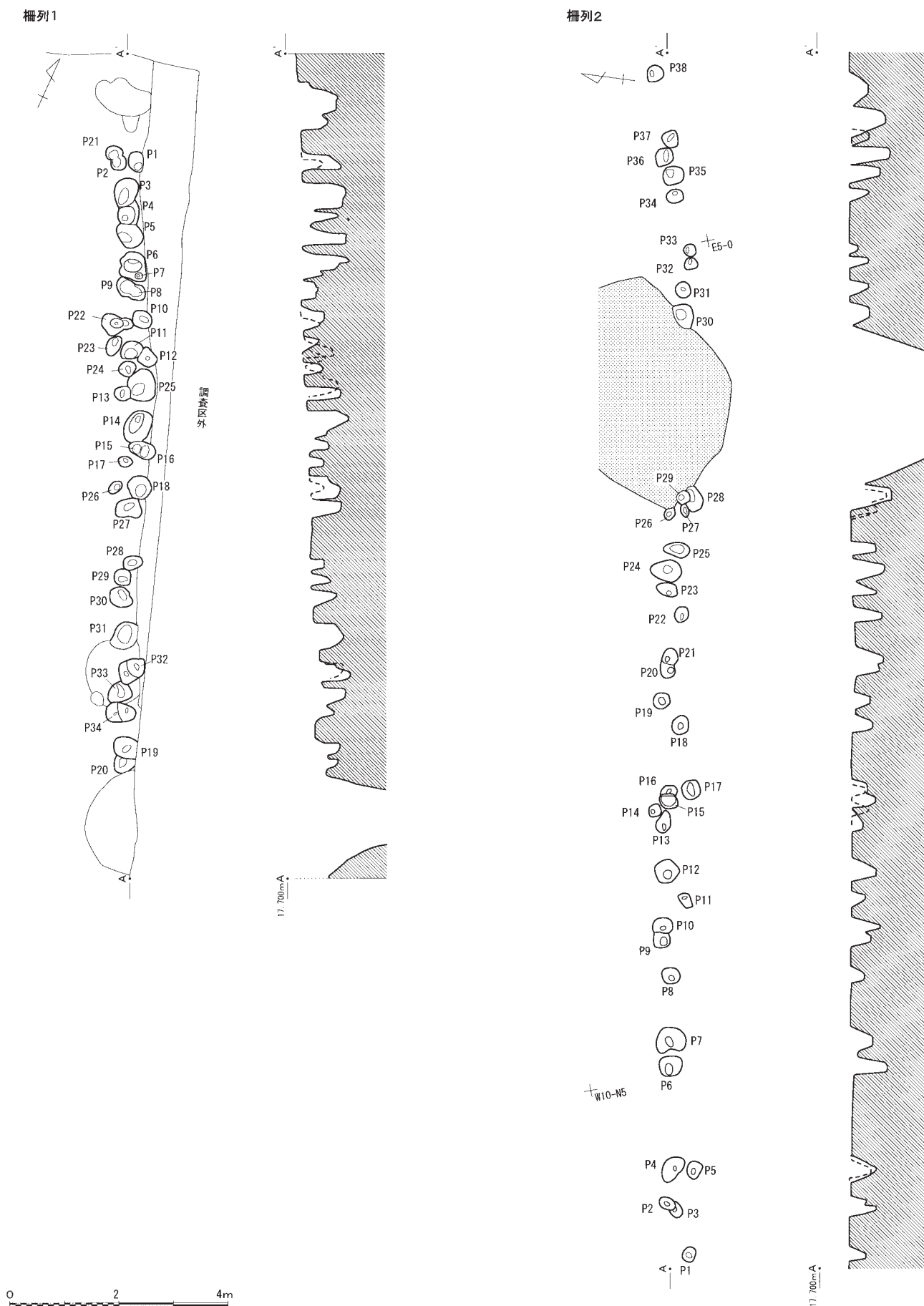
N土坑13



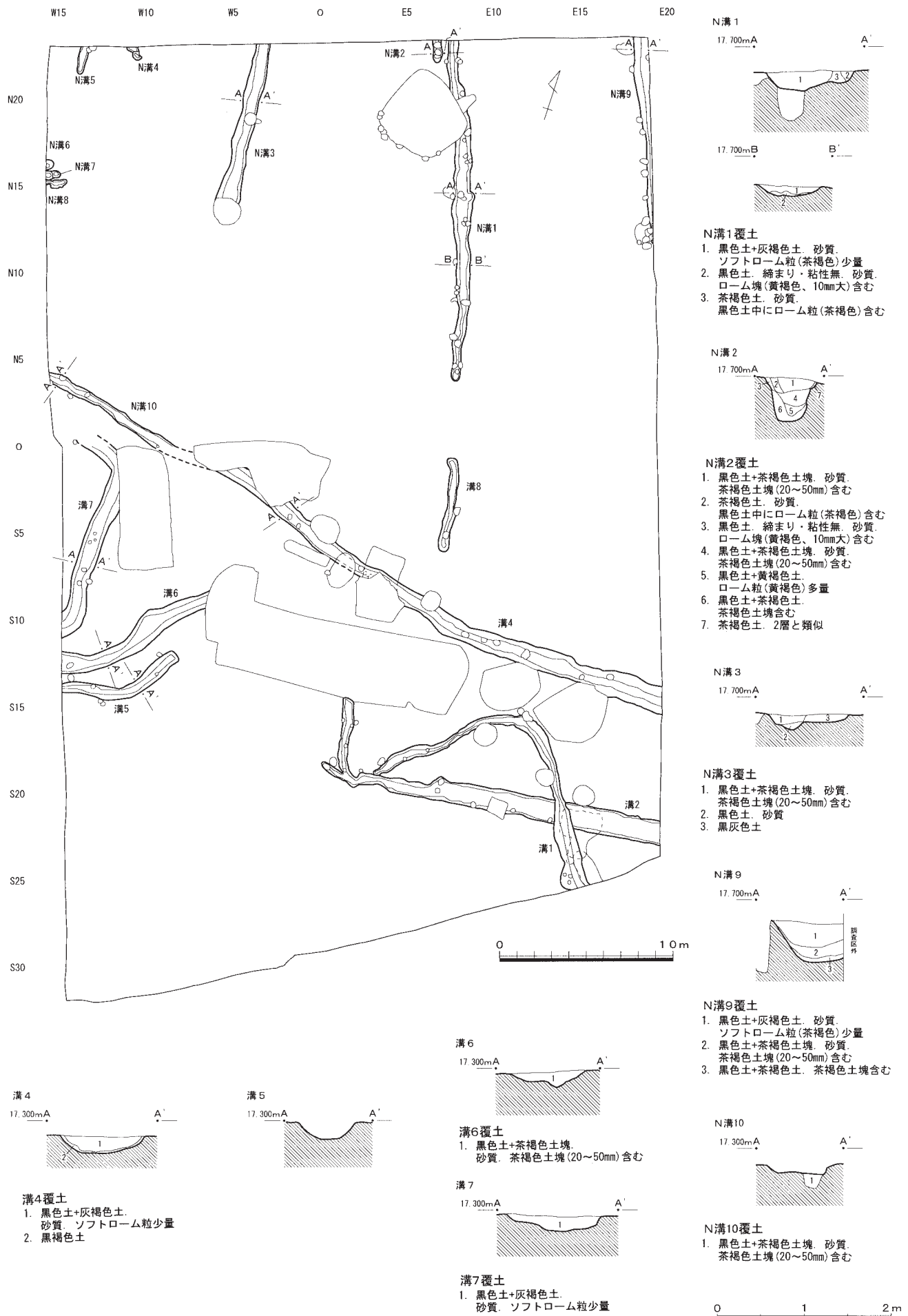
第63図 本村遺跡第62地点落とし穴、竪穴状遺構、地下式坑2、N土坑13 (1/40)



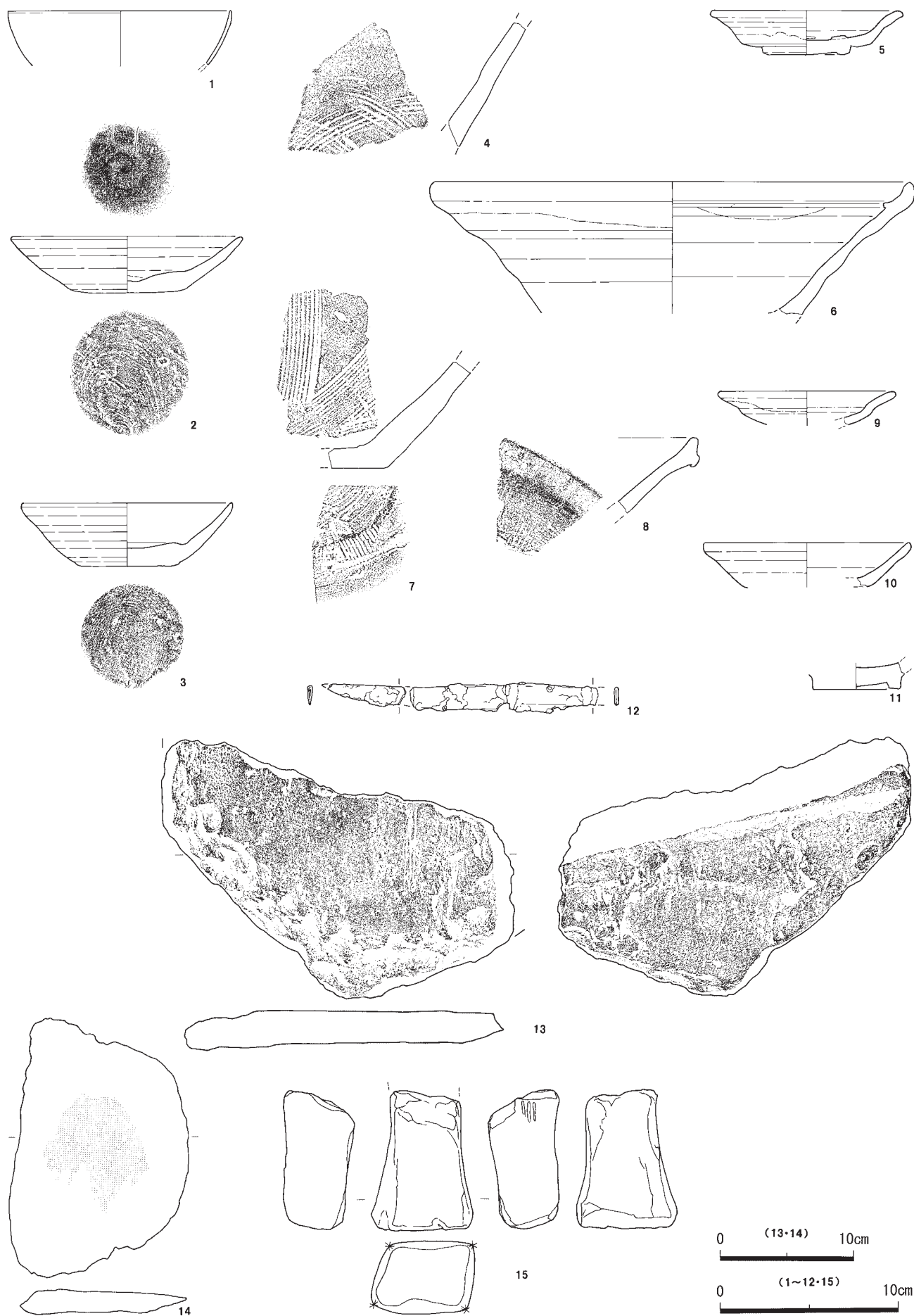
第64図 本村遺跡第62地点井戸1、N井戸1~4 (1/40)



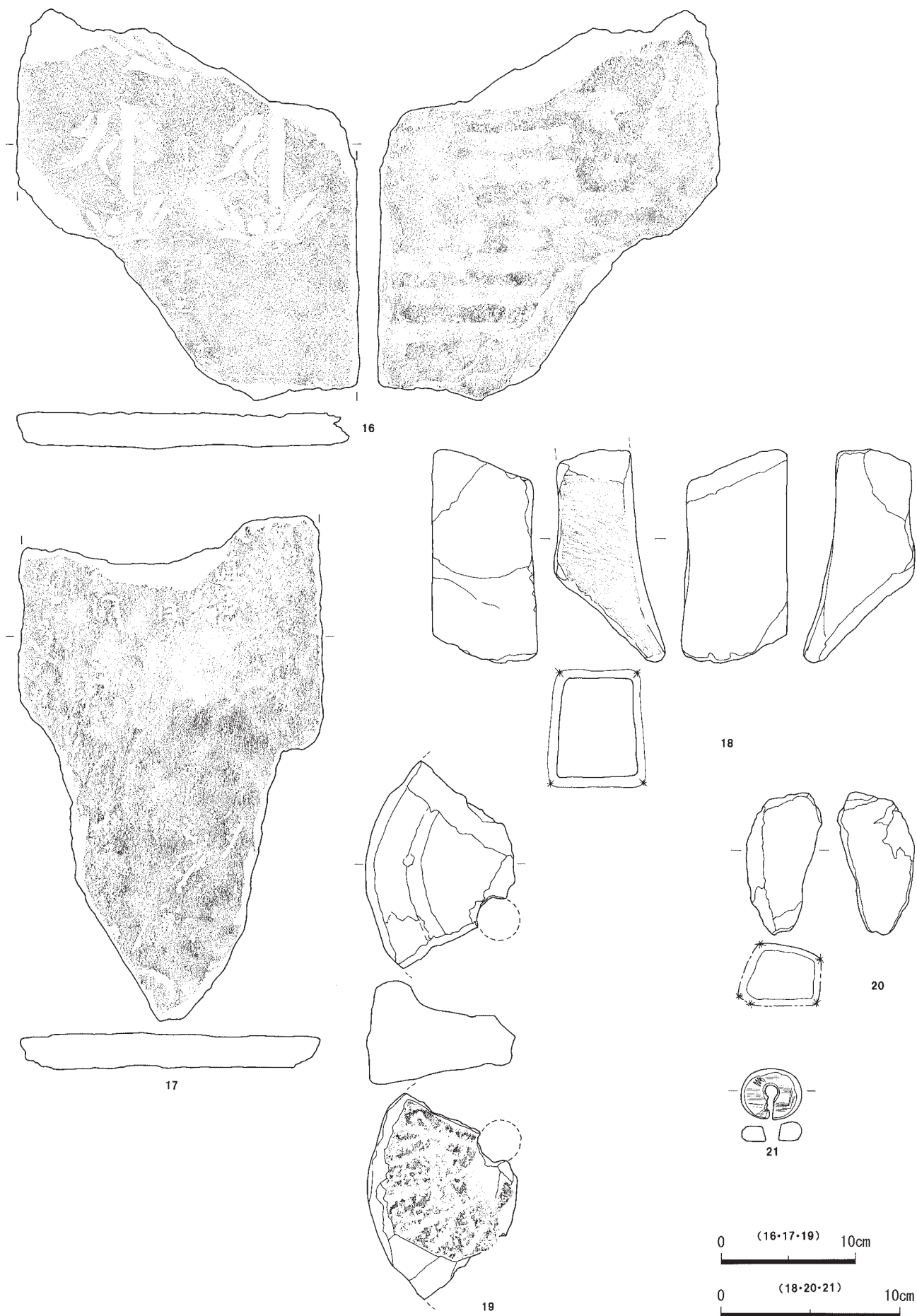
第65図 本村遺跡第62地点柵列1・2 (1/100)



第66図 本村遺跡第62地点溝1・2・4~8、N溝1~10 (1/300・1/60)



第67図 本村遺跡第62地点出土遺物① 陶磁器・土器・金属製品・石製品 (1/3・1/4)



第68図 本村遺跡第62地点出土遺物② 石製品 (1/3・1/4)

第23表 本村遺跡第62地点出土遺物観察表 陶磁器・土器・金属製品・石製品

備考欄の写番号は写真図版番号

図版 番号	遺物 番号	出土地	種別・器種	単位cm			技法／文様／その他	推定生産地	推定年代	残存／備考
				口径	推定* 底径	残存() 器高				
67	1	N井戸1	磁器・碗	*12.5	—	(3.0)	ロクロ成形／染付、口縁部波濤文帯	中国	15C後半～16C前半	破片／小野1982分類「染付碗D類」／写65
	2	地下式坑1	土器・カワラケ	12.6	6.4	3.2	ロクロ成形、糸切底(右)	在地	16C前半?	完形／写65
	3	N井戸3	土器・カワラケ	11.8	5.0	3.5	ロクロ成形、糸切底(左)／白色針状物質有り	在地	16C前半?	一部欠／写65
	4	地下式坑1	瓦質土器・播鉢	—	—	(6.0)	ロクロ成形／櫛目7本単位			破片／写65
	5	地下式坑2 —P134	陶器・皿 腰折皿	*10.3	4.2	2.2	ロクロ成形／灰釉、見込み目痕3、疊付が磨かれる	瀬戸・美濃	古瀬戸後IV期新 1460～1480年代	3/4／P134と接合 ／写65
	6	地下式坑2	陶器・鉢	*26.6	—	(7.4)	ロクロ成形／口縁部灰釉	瀬戸・美濃	古瀬戸後IV期新 1460～1480年代	破片／写65
	7	地下式坑2	陶器・播鉢	—	—	(6.0)	ロクロ成形、糸切底(右)／鉄釉、櫛目13本単位	瀬戸・美濃	16C	破片／写65
	8	7トレンチ	陶器・播鉢	—	—	(4.2)	ロクロ成形／鉄釉／口縁に敲き痕	瀬戸・美濃	1590～1610年代	破片／写65
	9	P342	陶器・皿 緑釉小皿	*9.6	—	(1.9)	ロクロ成形／口縁部灰釉	瀬戸・美濃	大窯I期 1480～1500年代	破片／写65
	10	P107	土器・カワラケ	*11.4	—	(2.5)	ロクロ成形／口縁部煤付着	在地	16C後半?	破片／写65
	11	N P218	陶器・碗 天目茶碗	—	4.95	(1.35)	ロクロ成形／内面鉄釉、高台無釉	瀬戸・美濃	中世後半～近世初頭	1/2／高台部のみ 残存／写65
	12	一括	金属製品・刀子	長 (14.8)	幅 3.5	厚 *1.2	鉄製			刃部ほぼ完形 ／写65
	13	地下式坑1	石製品・板碑	長 (19.4)	幅 (23.9)	厚 2.95	緑泥片岩製、表裏面に工具痕(鑿痕)有り、表面にはさらに線状痕有り		中世	破片／写65
	14	地下式坑1	石製品・板碑	長 (19.5)	幅 (12.3)	厚 1.9	緑泥片岩製、表面研磨		中世	破片／写65
	15	地下式坑2	石製品・砥石	長 (7.9)	幅 (5.1)	厚 (3.4)	砂岩製			一部欠／写65
68	16	N井戸3	石製品・板碑	長 (29.0)	幅 (24.65)	厚 2.7	緑泥片岩製、裏面工具痕(鑿痕)有り／連座、凡字サ・サク、「癸 十(欠)／正慶二年三月(欠)／西(欠)」		1333年	破片／北朝年号／ 写65
	17	N井戸3	石製品・板碑	長 (37.8)	幅 22.4	厚 2.3	緑泥片岩製、裏面工具痕(鑿痕・彫刻刀痕)有り、「(欠)道徳(欠)日(欠)門」		中世	基部／写65
	18	N P64	石製品・砥石	長 (11.9)	幅 (4.6)	厚 (5.5)	砂岩製			一部欠／写65
	19	P80	石製品・石臼(上)	*20.4	—	7.8	砂岩製、外面工具痕(ノミ痕)有り			1/4以下／写65
	20	P80	石製品・砥石	長 (8.05)	幅 (4.0)	厚 (2.7)	流紋岩製			一部欠／写65
	21	N区	石製品・袂状耳飾	縦 2.8	横 3.4	厚 0.9	穿孔径 1.0×0.8 切込幅0.3／研磨		縄文	完存・滑石／写65

10 本村遺跡第65地点

(1) 調査の概要

本地点は本村遺跡の中央部に位置し、西側が第8地点と接している。調査は東原小学校校舎増築に伴うもので、1997年6月13日付で「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲内に位置するため試掘調査を行った。調査区の短軸方向に幅約2mのトレンチを4本設定し、1998年3月6日から同月13日にかけて重機による表土除去・人力による精査を実施した。

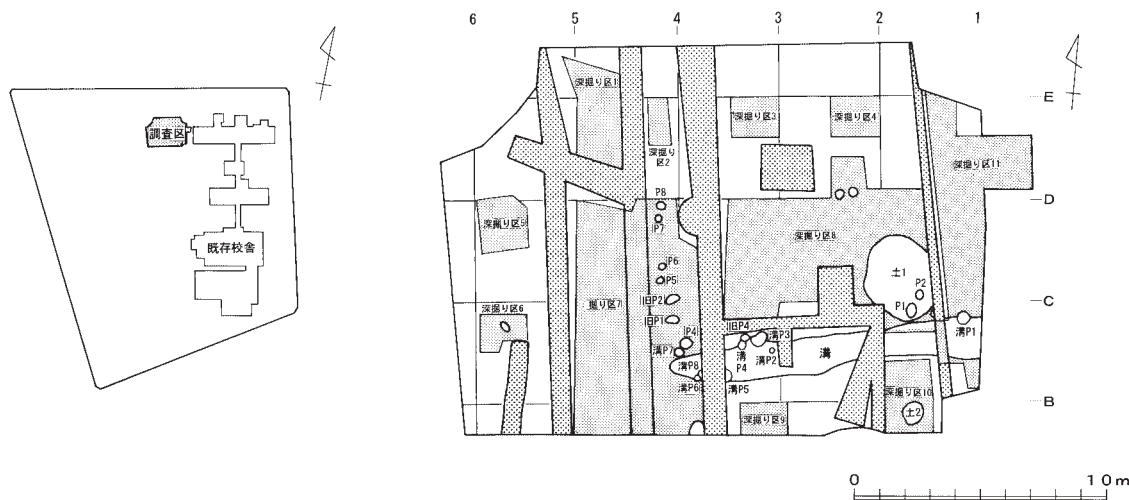
試掘調査の結果、ピットと旧石器の礫群が確認され

たため、大井町遺跡調査会が主体となって1998年4月16日から5月21日まで本調査を行った。

(2) 遺構と遺物(第69～72図、第24・25表、

図版28・65)

旧石器時代の礫群5ヵ所、中世以降の溝1条・土坑2基・ピット13基を検出した。出土遺物は、旧石器時代の石器45点・礫646点、土器4点、その他2点である。(鳥越多工摩)



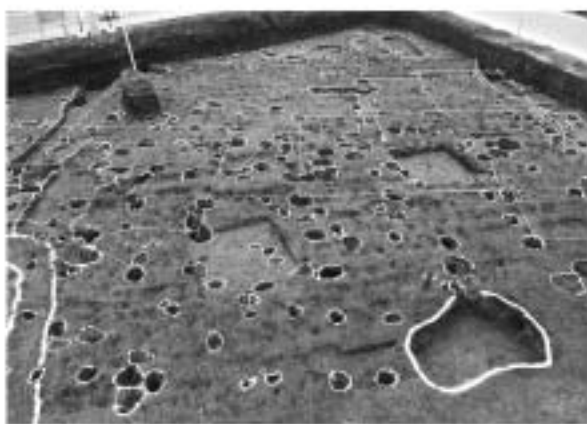
第69図 本村遺跡第65地点遺構配置図(1/300)



本村遺跡第62地点調査区近景



本村遺跡第62地点調査区近景



本村遺跡第62地点調査区近景



本村遺跡第62地点調査区近景



本村遺跡第62地点調査区南東側近景



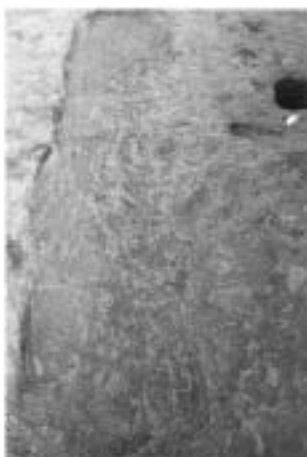
本村遺跡第62地点調査区南西側近景



本村遺跡第62地点礫群遺物出土状況



本村遺跡第62地点礫群遺物出土状況



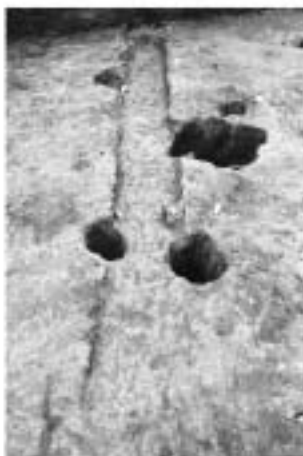
本村遺跡第62地点土坑 1



本村遺跡第62地点土坑 2



本村遺跡第62地点土坑 3



本村遺跡第62地点土坑 4



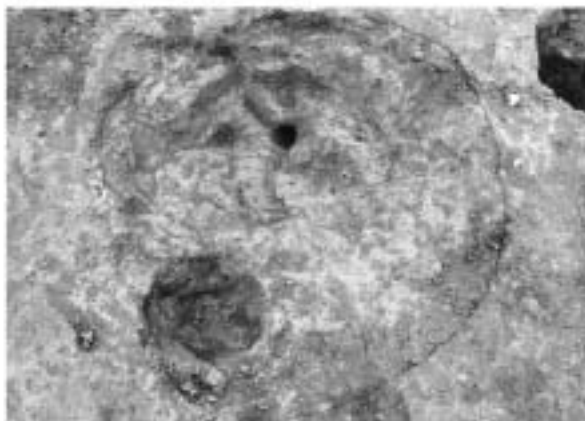
本村遺跡第62地点土坑 5



本村遺跡第62地点土坑 6



本村遺跡第62地点土坑14



本村遺跡第62地点土坑16



本村遺跡第62地点土坑17



本村遺跡第62地点ピット群



本村遺跡第62地点ピット群



本村遺跡第62地点ピット46土層堆積状況



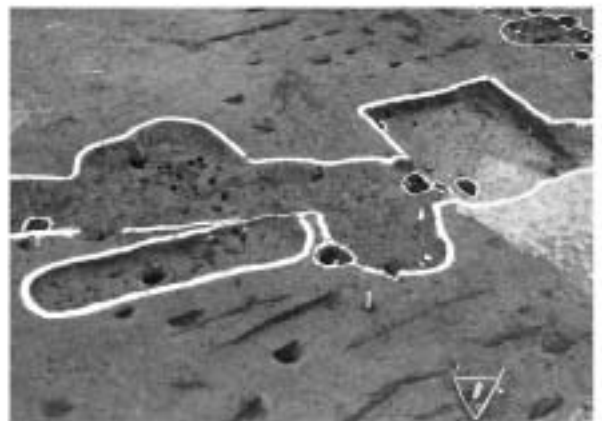
本村遺跡第62地点ピット80遺物出土状況



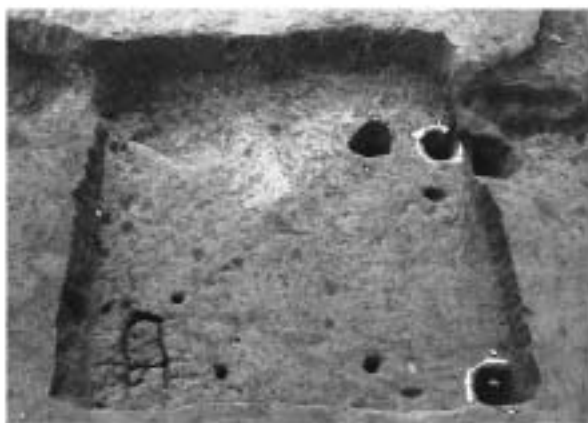
本村遺跡第62地点地下式坑2 遺物出土状況



本村遺跡第62地点地下式坑2 遺物出土状況



本村遺跡第62地点溝4・仮31(中下)・仮32(左上)・仮43(左下)
・竪穴状遺構(右)



本村遺跡第62地点竪穴状遺構



本村遺跡第62地点地下式坑 1



本村遺跡第62地点地下式坑 1 遺物出土状況



本村遺跡第62地点地下式坑 1



本村遺跡第62地点地下式坑 2



本村遺跡第62地点地下式坑 1 遺物出土状況



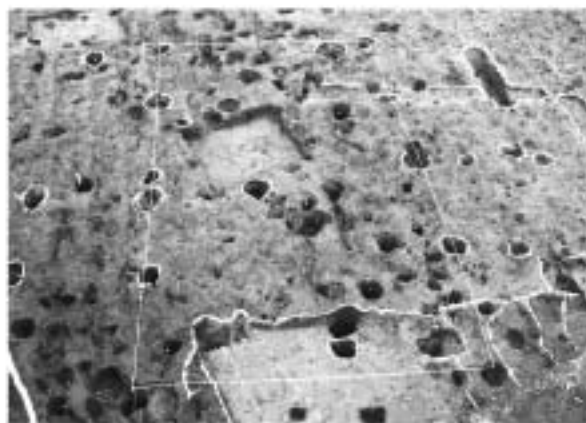
本村遺跡第62地点地下式坑 1 遺物出土状況



本村遺跡第62地点井戸 1



本村遺跡第62地点井戸 3 遺物出土状況



本村遺跡第62地点南側掘立柱建物跡



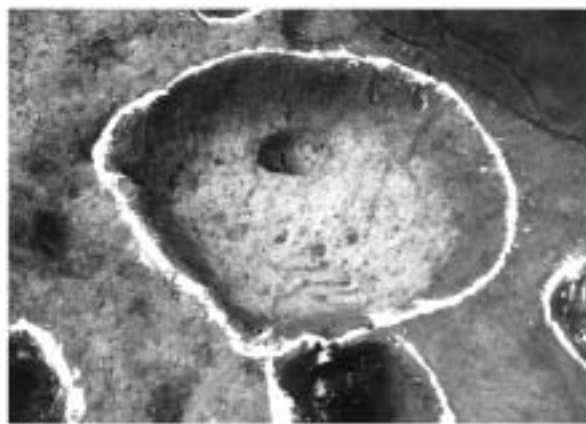
本村遺跡第62地点溝 5 (左)・6 (中)・7 (右上)



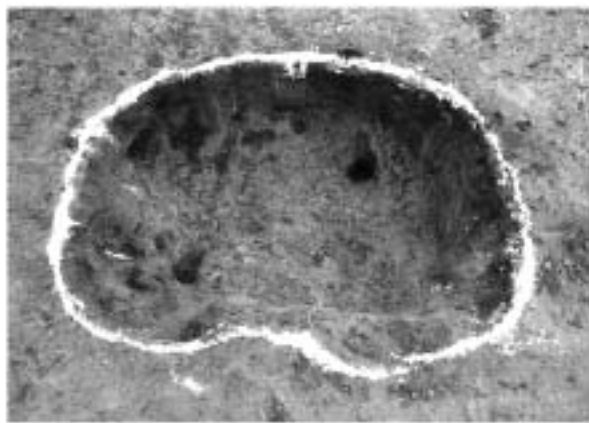
本村遺跡第62地点調査区北西側



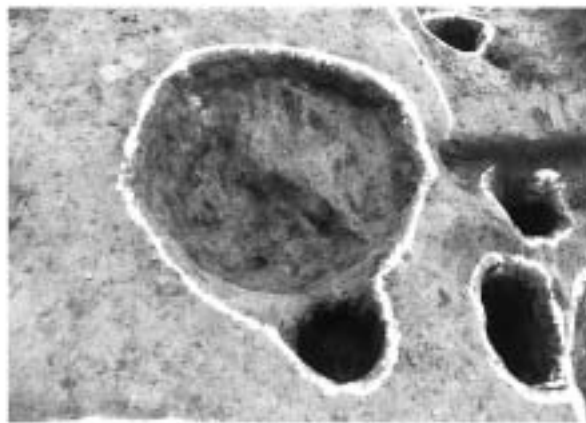
本村遺跡第62地点調査区北側近景



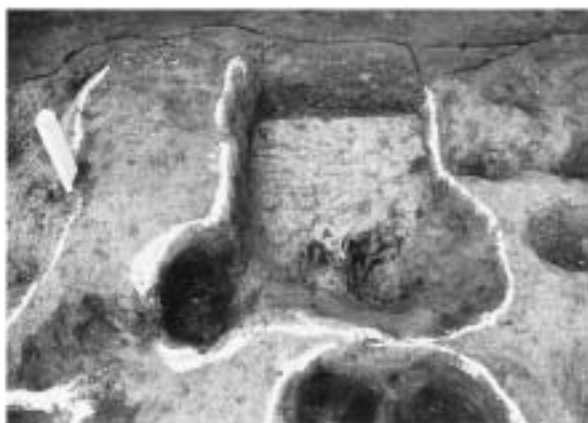
本村遺跡第62地点N土坑 2



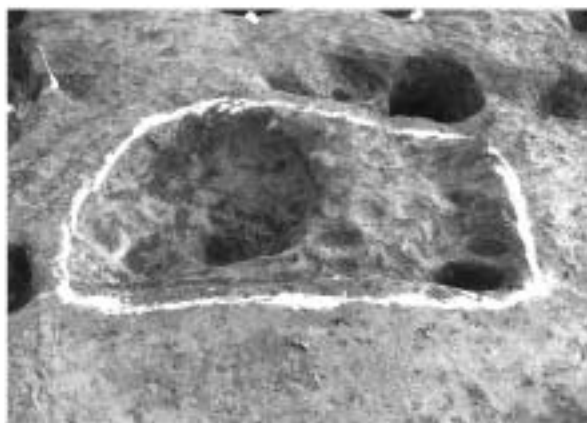
本村遺跡第62地点N土坑 4



本村遺跡第62地点N土坑 5



本村遺跡第62地点N土坑 6



本村遺跡第62地点N土坑 7



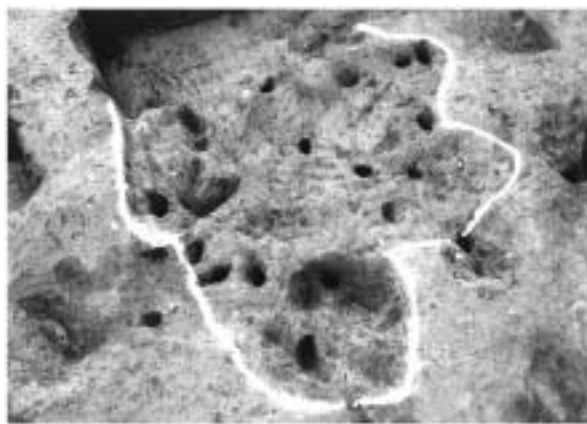
本村遺跡第62地点N土坑 9



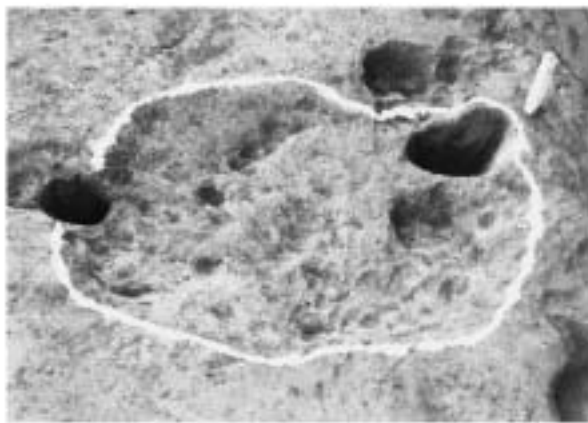
本村遺跡第62地点N土坑10



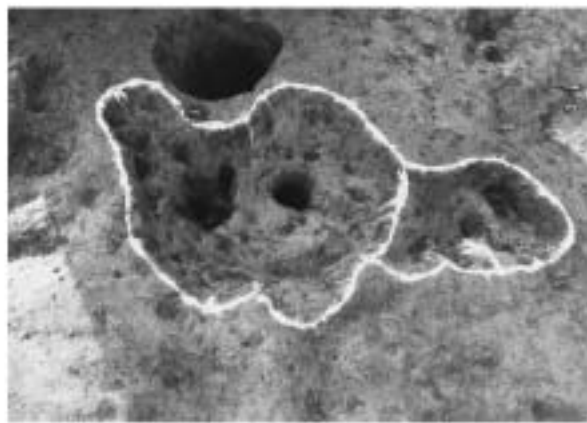
本村遺跡第62地点N土坑11(右)・15(左)



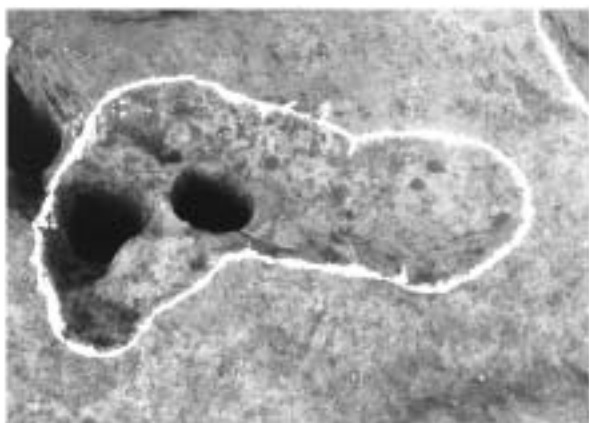
本村遺跡第62地点N土坑13



本村遺跡第62地点N土坑16



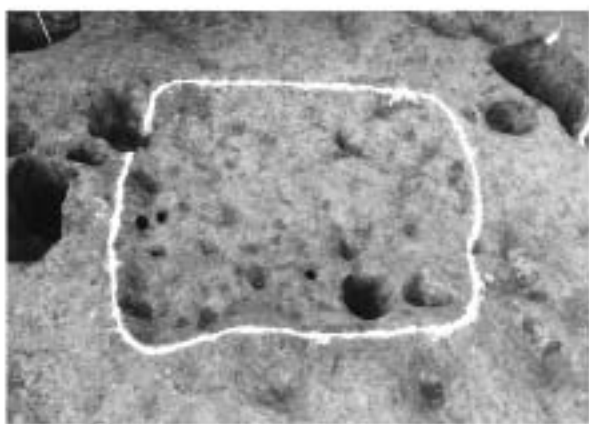
本村遺跡第62地点N土坑17(左)・18(右)



本村遺跡第62地点N 土坑19



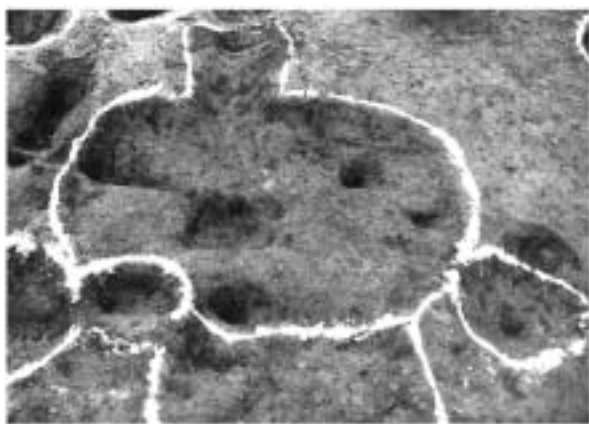
本村遺跡第62地点N 土坑20(中)・21(左)・23(右)



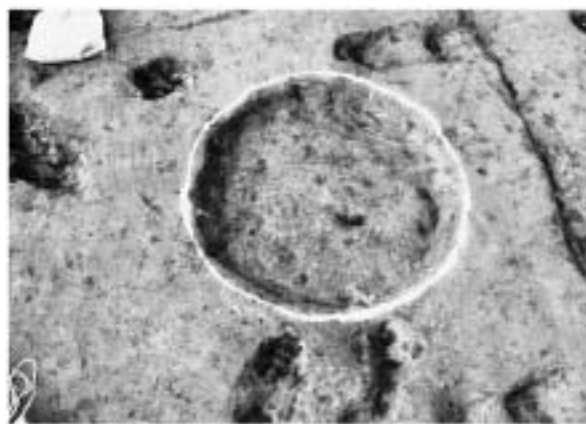
本村遺跡第62地点N 土坑22



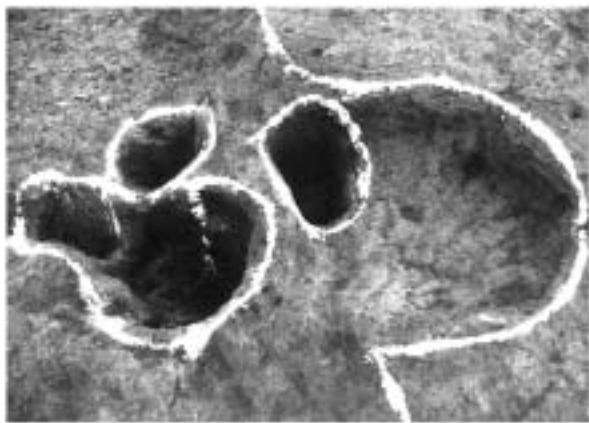
本村遺跡第62地点N 土坑24



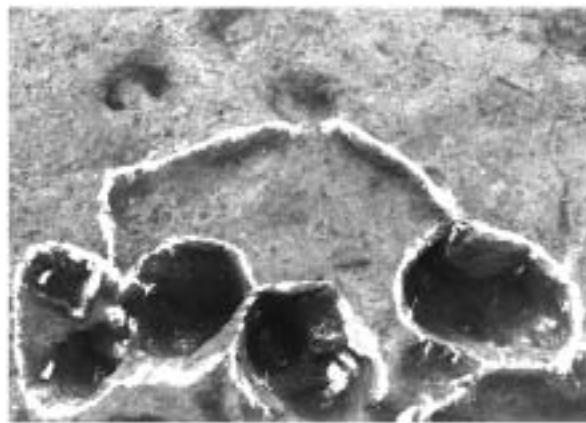
本村遺跡第62地点N 土坑25



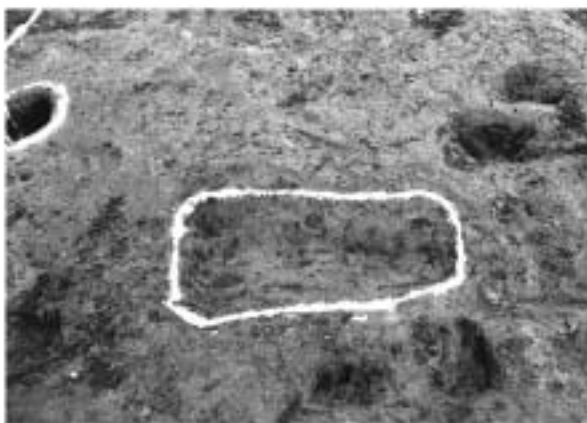
本村遺跡第62地点N 土坑26



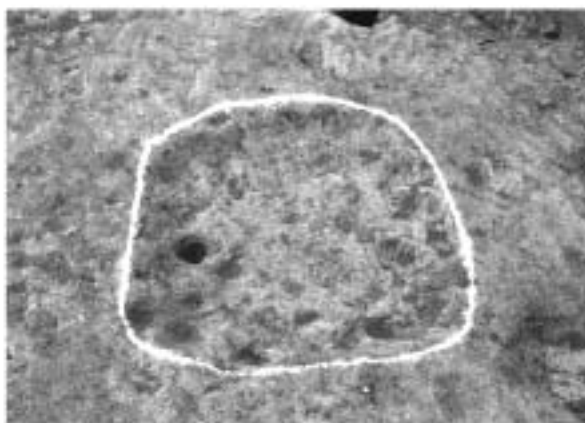
本村遺跡第62地点N 土坑27(右)・N 溝1 (左)



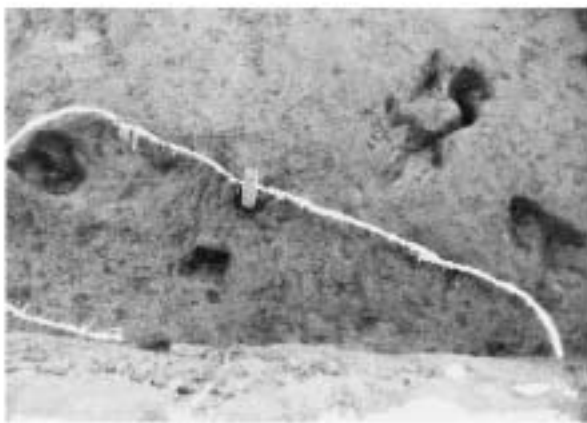
本村遺跡第62地点N 土坑28・柵列1 ピット



本村遺跡第62地点N土坑29



本村遺跡第62地点N土坑30



本村遺跡第62地点N土坑31



本村遺跡第62地点N井戸3 遺物出土状況



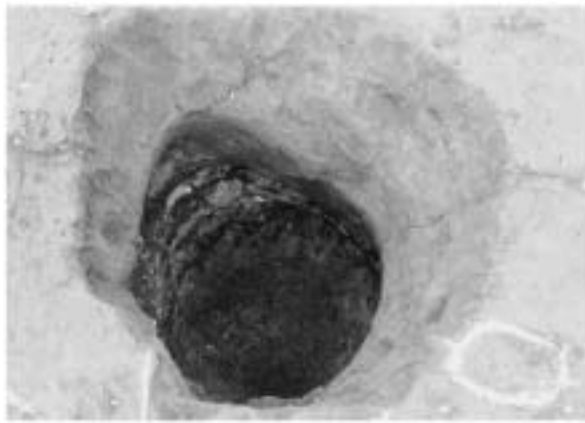
本村遺跡第62地点N井戸2



本村遺跡第62地点N井戸3 土層堆積状況



本村遺跡第62地点N井戸3 遺物出土状況



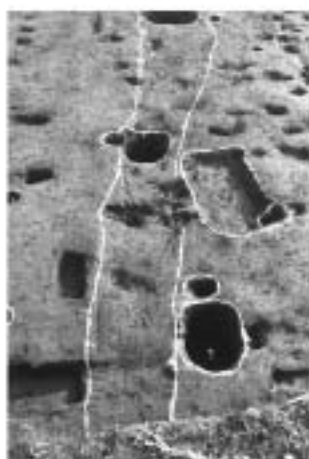
本村遺跡第62地点N井戸3



本村遺跡第62地点柵列1・N溝9



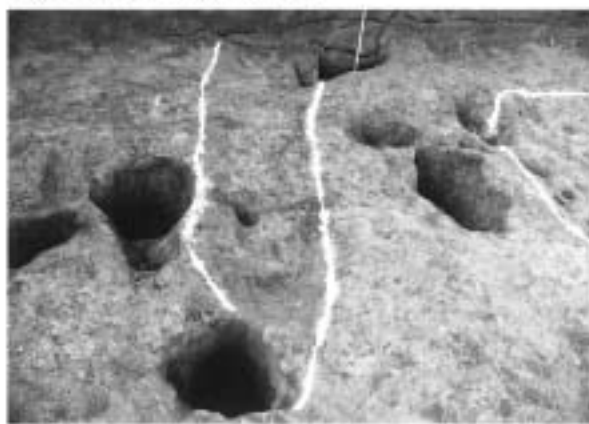
本村遺跡第62地点掘立柱建物跡



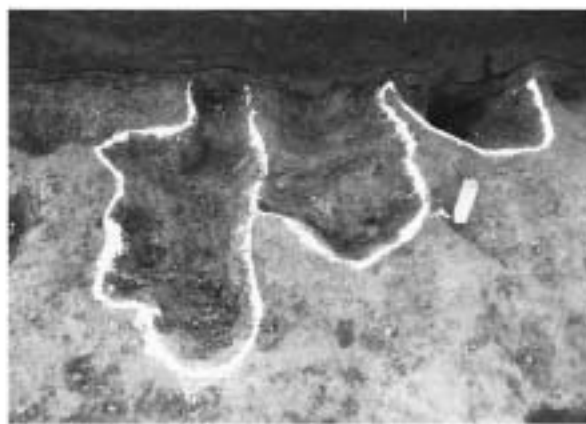
本村遺跡第62地点N溝3



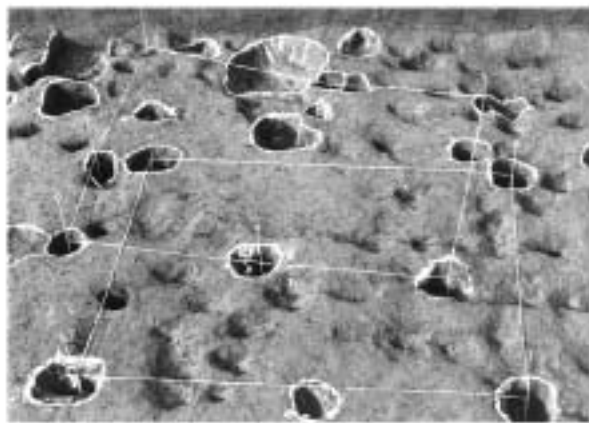
本村遺跡第62地点N溝4・N土坑19



本村遺跡第62地点N溝5



本村遺跡第62地点N溝6(右)・7(中)・8(左)



本村遺跡第62地点調査区北側掘立柱建物跡



本村遺跡第62地点イモ穴・N土坑13

